令和8年度・校長挨拶



校長　野澤　一代

暖かな春の光に包まれ、校庭の木々も鮮やかな若葉をのぞかせる季節となりました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

いよいよ令和８年度の新学期が始まりました。新しい教室、新しい担任、そして新しい友だち。子どもたちの目は、期待と少しの不安でキラキラと輝いています。私たち教職員一同も、この新鮮な気持ちを大切に、一人ひとりの可能性を伸ばす教育活動に全力を尽くす所存です。

校庭や地域の道々に色とりどりの花が咲き競うこの時期、自然の美しさや変化に気づく「感性」を大切にしたいと感じます。今年度、本校では学習活動や体験活動を通じて、子どもたちの豊かな「感性を磨く」ことに注力してまいります。

「なぜだろう？」「きれいだな」「もっと知りたい」という心の動きこそが、学びの原動力です。また、感性を磨くことは「人格を磨く」ことにつながります。言葉を知り、言葉を使い、表現を学び、場や相手に応じて表現を使うことは、社会生活を送ること、人とともに過ごすことに欠かせないことです。様々な学びにアプローチをして子供たちの成長につなげていきたいと考えています。

本年度も「学校・家庭・地域」が手を取り合い、子どもたちの健やかな成長を支えていければ幸いです。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。